



①ふたたびの宮

長井地区の神社、伊勢社の別名。復活を誓う人、恋人同士など、復活や再チャレンジに願いを込める人たちの目的地だ。

(住) 安佐北区亀山南3-32-1



旧河戸駅舎

電化延伸計画に伴い解体された、旧河戸駅の駅舎を移設している。

(住) 安佐北区亀山3-32-1
☎ 082-815-9229 (緑が和)
交) あき亀山駅から徒歩約5分

安芸の高野山

福王寺

828年に弘法大師により開基されたと伝えられる。全堂、阿弥陀堂、仁王門、などの重厚な建築物の他、銀山城初代城主の武田氏信の供養塔や、弘法大師が「金龜」を見たという金龜池など見所が多い。境内にある燈明杉は市天然記念物。



(住) 安佐北区可部町綾ヶ谷 ☎ 082-814-3930
交) 可部駅前からバス停利用・福王寺口バス停から徒歩80分
交) あき亀山駅から徒歩90分

神武天皇ゆかりの聖なる川

帆待川

初代天皇として知られる神武天皇が、日向の國から軍旅を整えて大和への海路の途中、安芸の国、埃宮(えのみや)に立ち寄られた故事の地が、古来四日市を中心とした地で、伝承されています。古来、この地方の人々は帆待川を“神武天皇ゆかりの聖なる川”として敬い、大切にしています。



本場スペイン製の石窯

③こばぱん 可部店

世羅の人気ベーカリーが可部に出店。天然酵母と石窯で焼き上げたパンが自慢。パンを買うとコーヒーの無料サービスあり。

(住) 安佐北区可部5-20-2
☎ 082-516-8204
交) 河戸帆待川駅から徒歩10分



一人でも気軽にどうぞ

④ごはんと私

カウンターには煮物、揚げ物、サラダなど、毎日12品目以上の手作り料理がぎりぎり。昼も夜もバイキング形式でいただける。

(住) 安佐北区亀山2-27-19
☎ 082-814-5660
交) 河戸帆待川駅から徒歩2分



あっさり系豚骨スープ

⑤らーめんやな川

地元の人でにぎわう博多ラーメンの店。木目調で落ち着いた店内。クリアな豚骨スープは全て飲み干したくなる。

(住) 安佐北区亀山4-20-1
☎ 082-814-0828
交) あき亀山駅から徒歩12分



月に一度のフランス料理店

⑥フレンチレストラン カプリス

コミュニティ施設「緑が和」に、毎月第4日曜日にオープンする。ホテルオークラやフランス大使館などで腕をふるった小室一夫シェフによる、地元野菜を使ったコース料理が楽しめるレストラン。

(住) 安佐北区亀山2-3-27
緑が和カフェコーナー
☎ 082-815-9229 (緑が和)
交) あき亀山駅から徒歩1分

河戸帆待川駅エリア

あき亀山駅 エリア

延伸区間の北方面には雄大な福王寺山が見える。電化延伸で全国的に注目を浴びている、あき亀山、河戸帆待川の両駅周辺は見所がいっぱいだ!



⑭まちづくり四日市役場

古民家を改修した地域コミュニティスペース。定期的な地域サロンや四日の市などのイベントが開催される。

(住) 安佐北区亀山3-20-14
交) 河戸帆待川駅から徒歩10分



KABEを乗り超えろ! 受験生応援ストラップ



2016年、2017年と可部管理駅が販売した応援入場券。ガラスの里と共同製作したガラス製のストラップ付き。「Over the KABE」(「かべ」を乗り超えろ)のフレーズで受験生にエールを送る。



印象的な白壁の蔵 ⑧旭鳳酒造

町家造りの店舗には、1865年の創業時そのままの格子窓やしきい、蔀戸風の扉が見られる。蔵元杜氏が個性あふれる酒を造っている。

(住) 安佐北区可部3-8-16 ☎ 082-812-3344 (交) 可部駅から徒歩16分



まち歩きの拠点 ⑨可笑屋

築約150年の古民家を改修したコミュニティサロン。歴史を感じる外観や染を生かした落ち着きある雰囲気が自慢。喫茶も併設。

(住) 安佐北区可部3-34-1
☎ 082-847-5508
交) 可部駅から徒歩12分



職人の味を堪能しよう ⑪づいちゃんの店

創業大正13年の和菓子の老舗。菓子の生地作りに機械を使わず、手ごねにこだわる。「山まゆの里」など、オリジナルの菓子も人気。

(住) 安佐北区可部5-11-17サンブリ可部店内
☎ 082-815-8686
交) 可部駅から徒歩16分

創業以来品質一筋

⑬久保田酒造

代々守られてきた菱形の井戸から湧き出る水を使った清酒「菱正宗」を醸造。松と菱のシンボルマークは版画の巨匠、棟方志功の手によるもの。

(住) 安佐北区可部2-34-24
☎ 082-812-2185
交) 可部駅から徒歩4分



可部駅 エリア

石見路と出雲路の分岐点、太田川と根之谷川の合流地点、交通の要所として、古くからにぎわいを見せた可部。築100年を超える旧家や酒蔵などが点在し、昭和期の建物とともに独特の郷愁感を醸し出している。



魅力発信の新スポット ⑩かしわや入江

江戸期から続く呉服店を改修したカフェ併設。町家の風情を現代風によみがえらせた店内は必見。石臼で丁寧に挽いたコーヒーが人気だ。

(住) 安佐北区可部3-46-24 ☎ 082-812-2028
交) 可部駅から徒歩9分



石造りの門 ⑫シゲタ写真館

明治から大正にかけてアメリカで学んできた重田さんが、1913年に可部で創業。歴史の感じられるレトロな外観が目を引く。

(住) 安佐北区可部3-23-7
☎ 082-812-2554
交) 可部駅から徒歩13分



鋳物のまち 可部

